

平成 30 年度事業 池田町教育行政点検・評価報告書

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 26 条第 1 項の規定により、平成 30 年度における教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検・評価を実施しましたので、下記のとおり報告します。

1 平成 30 年度事業評価 学校保育課

(1) 学校保育係関係

教育長を中心に活発な教育行政が行われている。保小中一貫型の教育の策定・実施に向けさらなる準備を加速させてほしい。また、令和元年度になり 1 名欠員となっている教育委員について後任の速やかな選任に努めていただきたい。

池田小学校大規模改修第 5 期工事もなされ学校施設の安全が図られた。

保育料・延長保育料について、平成 29 年度で滞納は解消され平成 30 年度も全額納付された。今後も滞納の発生を未然に防止する早期の対応をお願いしたい。

(2) 認定こども園関係

保育園の環境を衛生的に整え、子どもたちが安全で元気に遊べる環境づくりが心がけられている。今後も施設の適正な維持管理に取り組み、町民が安心して保育サービスを受けられるようさらに努めてほしい。また、質の高い保育を実現するため、様々な研修等に参加し日々の保育に活かしていただきたい。

会染保育園の建て替えについては、様々な子育て支援の充実が求められる中で、町財政への影響も考慮しながら検討を進めてほしい。

(3) 児童クラブ関係

放課後子ども総合プラン（児童クラブ・放課後子ども教室）が導入され、すべての児童が放課後を安心・安全に過ごし、多様な体験及び活動を行うことができるようになったことは評価できる。今後、地域のサポーターとさらに連携を深める中で、総合的な放課後対策を推進してほしい。

(4) 子ども子育て推進室関係

年々児童虐待問題が深刻化している中、安心して子どもを生み育てることができる環境づくりが図られているが、児童を守るためには、地域で支える取組がさらに求められる。すべての子どもと子育て家庭を対象に、社会全体の協働の下、子どもが健やかに生まれ育つための次世代育成支援を、関係機関と連携を密に情報共有をしながらさらに進めていただきたい。

入学祝金について、より援助が必要な世帯へ充実した子育て支援を行うため、町税等の滞納者についての支給要件を緩和するなど見直しを検討してほしい。

2 平成 30 年度事業評価 生涯学習課

(1) 美術館・創造館・クラフトパーク関係

美術館ではFOOD SAMPLE展など、企画展が好評であり入館者数が前年度比で約 8,500 人増加したことは評価できる。また、「あづみ野池田クラフトパーク振興計画」が策定されクラフトパークの活性化の方向性も示されている。施設及び物品の維持管理を適切かつ円滑に進める中で、引き続き運営に努力し、町民に親しまれ魅力ある施設となるよう取り組んでほしい。

(2) 図書館関係

新館移転を機に記念誌の作成も行われるなど、地域に愛される図書館をめざした活動がなされている。引き続き魅力ある講座等の開催と情報発信等に努め、利用しやすい環境づくりに尽力されたい。

(3) 公民館関係

地域交流センターのオープンを控え、さらなる公民館利用推進の気運醸成を高めるための講座等が行われた。交流センターは町民の文化活動の核となる施設であり、町民の交流やまちの賑わいの創出も期待できる。町民が気軽に集い、楽しみくつろげる居場所としていくための施設運営に努めていただきたい。

(4) 体育関係

スポーツは楽しみや健康づくり、仲間づくりや地域コミュニティの形成などにも大きく貢献するものであり、多様なスポーツに親しむことが「生涯スポーツ」の理念でもある。大かえで倶楽部（総合型地域スポーツクラブ）や体育協会等のスポーツ関係団体とさらに連携を密にして、引き続き内容の充実した町民にとって魅力ある生涯スポーツの取り組みを行っていただきたい。また、今後もスポーツ施設の適正な維持管理を図り、良質なサービスを継続して提供できるよう努力してほしい。

令和元年8月2日

池田町教育行政評価委員

伊藤 芳郎



矢口 澄子

